

第3回 ICCS現代中国学講座

～世界で増す中国の存在感～

全11回コース 講座No.KG1090

中国の力は、世界でますます大きくなりつつあります。北朝鮮問題、イラン核問題、アフリカの人権問題、ミャンマー問題、地球環境問題、海外企業進出……。この講座では、世界の安定と発展のためにあるべき中国の貢献とはなにか、なお消えない中国脅威論の背景はなにか、どうすべきかなど、専門的な視点からその解明に迫ります。



- 講 師／愛知大学国際中国学研究センター (ICCS) 構成員 (愛知大学教員)
- 開講日時／10月8日～12月17日 (全11回) 金曜 18:15～19:45
- 受講料／7,000円
- 募集人員／40名 (最少開講人員10名)
- テキスト／プリント対応
- 対 象／中国に関心のある方、中国の世界における役割、その現状と今後の動向を知りたい方

回	日程	講 師	カリキュラム
1	10/8(金)	高橋 五郎	アフリカで展開する中国農業
2	10/15(金)	鈴木 規夫	イスラーム世界と中国
3	10/22(金)	川井 伸一	中国企業の「走出去」と国際経営
4	10/29(金)	田中 英式	東南アジアの中国企業
5	11/5(金)	馬場 毅	孔子学院の世界展開
6	11/12(金)	山本 一巳	アジア経済と中国
7	11/19(金)	李 春利	低炭素化経済と中国の対応
8	11/26(金)	周 星	プロパガンダから観光商品へー現代中国の農民「アート」:農民画の世界
9	12/3(金)	藤田 佳久	東亜同文書院についての海外研究
10	12/10(金)	高 明潔	中国の民間団体と国際社会のつながり
11	12/17(金)	加々美光行	胡錦濤とオバマ